

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本調査は、新宿区みどりの条例第5条に基づき、区内のみどりの実態を把握するために、5年ごとに実施しており、本調査は第9次の調査となる。

この調査結果は、これまでのみどりの施策効果と問題点を明らかにし、今後の施策に反映させるとともに、住民等に対する緑化意識の啓発資料として活用を図る基礎資料の作成を目的とするものである。

2. 調査対象範囲

本調査の対象範囲は、新宿区全域（18.22k㎡）とする。

ただし、集計・解析では東京都都市計画基本図の地形図による行政界データを用いるため、地形図データ上の図形面積から計測した1,825.40haを新宿区全域の面積として取り扱うこととする。

3. 調査期間

令和2年4月24日～令和3年2月19日

4. 調査項目

調査項目は表1-1のとおりである。

表1-1 調査項目

調査項目	調査対象	調査方法	調査内容
緑被地調査	1㎡以上	空中写真判読	緑被区分、面積等
みどり率調査	1㎡以上		面積等
樹林調査	100㎡以上		所在地、面積等
草地調査	100㎡以上		所在地、面積等
屋上緑地調査	1㎡以上		所在地、面積等
樹木調査	地上高1.5m 幹周り95cm以上	現地調査	所在地、本数、樹種、幹周り等
接道緑化調査	接道延長5m以上 生垣、植込み		所在地、延長、土地利用等
壁面緑化調査	3㎡以上		所在地、樹種、面積等
街路樹調査	区道、都道、国道の 街路樹	資料調査	路線名、本数、樹種等

5. 調査結果の概要

今回調査の結果を、前回の調査結果と合わせて表 1-2 に示す。

表 1-2 調査結果一覧

調査項目	令和2年度(第9次) 調査結果	平成27年度(第8次) 調査結果	増減	
空中写真による緑被調査				
緑被率	17.98%	17.48%	0.49ポイント	
	328.16ha	319.14ha	9.02ha	
みどり率	20.43%	19.94%	0.49ポイント	
	372.84ha	364.07ha	8.77ha	
樹 林	1,761箇所	1,797箇所	△36箇所	
	1,581,190㎡	1,615,192㎡	△34,002㎡	
草 地	468箇所	435箇所	33箇所	
	320,179㎡	281,572㎡	38,607㎡	
屋上緑地	3,178箇所	2,967箇所	211箇所	
	122,141㎡	90,623㎡	31,518㎡	
現地調査				
樹 木	14,489本	14,656本	△167本	
接道 緑化	生 垣	1,816箇所	1,499箇所	317箇所
		30,587m	26,208m	4,379m
	植込み	5,290箇所	4,524箇所	766箇所
		87,731m	79,684m	8,047m
壁面緑化	788箇所	898箇所	△110箇所	
	25,809㎡	29,133㎡	△3,324㎡	
資料調査				
街路樹	11,302本	12,011本	△709本	

*各調査の割合、面積、延長、増減等は四捨五入により集計値が合わない場合がある。

今回の調査結果の概要は以下のとおりである。

(1) 緑被率、みどり率

緑被率は、開発事業等により樹木・樹林、草地、屋上緑地が新たに整備されたこと等により各面積が増加し、緑被率全体も増加であった。

みどり率は、都立明治公園の一部廃園に伴い公園面積は減少したが、緑被地面積が増加したことにより増加した。

(2) 樹林

樹林は、箇所数、面積ともに減少であった。住宅用地の樹林が大きく減少しており、その多くが個人住宅の樹林であった。

(3) 草地

草地は、箇所数、面積とも増加した。国立競技場のグラウンド整備や公園内の芝生広場の整備のほか、建築物が除却された未利用地（宅地で建物を伴わないもの、建築中で用途不明のもの、区画整理中の宅地、取り壊し跡地、廃屋、埋め立て地など）が草地化したものによる増加であった。

(4) 屋上緑地

屋上緑地は、箇所数、面積とも増加した。多くの土地利用で屋上緑地は増加しており、特に事業所や集合住宅等の民間施設での増加が大きい。

(5) 樹木

樹木本数は減少した。特に個人住宅での減少が大きい。

(6) 接道緑化

接道緑化は生垣、植込みともに、箇所数と延長が増加した。集合住宅の建築に伴い、接道緑化が整備されたことによる増加である。

(7) 壁面緑化

壁面緑化は、箇所数、面積とも減少した。面積規模の小さい、個人住宅の壁面緑化の減少が大きい。

(8) 街路樹

街路樹本数は、区道は増加であったが、都道と国道は減少した。